



## 佛教寺鎮守社本殿



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	ぶつきょうじちんじゅしゃほんでん
所在地	久米南町仏教寺
指定年月日	平成19年3月16日
解説	<p>医王山佛教寺は美作南部の真言宗寺院で、鎮守社は本堂のある段よりも一段高い場所に南面して建つ。その沿革は不明であり、寛文2年(1662)に再建され、棟札の残る天保6年(1835)ほかの修理を受けたと記録されているが、建築様式からは16世紀前半にさかのぼると見られる。構造及び形式は三間社流造、銅板葺で、組物は正面を出三斗、側面・背面を平三斗とし、二軒繁垂木に、妻飾りは虹梁太瓶束。全体として当初の形態を残しており、中世の神社建築として貴重である。</p>
アクセス方法	JR弓削駅から車で約7分
公開状況	外観のみ
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> <span>駐車場 </span> <span>トイレ </span> </div>
備考	